

# 蛇石 (龍石)



## ● 伝説

三太という狩人がこの谷で巨岩を抱いた龍を発見し、金と銀の弾を打ったところ、雷鳴と共に石にからみついて死に絶え、その恨みが大洪水をおこしたと言い伝えられています。

今でも片貝川に洪水があるとそのあたりと恐れられ、干ばつの時にはこの石を打ちたたけば必ず雷雨を伴うと信じられています。

## ● 説明

洞杉に行く途中にある祠の近くの河原に蛇石(龍石)があります。蛇石は白い花崗岩に貫入した黒い輝緑岩の模様が、まるで石に大蛇か龍がまきついているように見えます。